

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公表番号】特表2007-510972(P2007-510972A)

【公表日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-016

【出願番号】特願2006-534321(P2006-534321)

【国際特許分類】

**G 0 6 F 11/22 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 11/22 3 1 0 R

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月12日(2007.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

システムの状態に関するシステムデータを生成し、前記システム内の関係に関するシステム情報を有するシステム用のモデルベース診断インターフェースを開発するための装置であって、

プロセッサ(1302)と、

記憶するために構成された、前記プロセッサ(1302)に結合されたメモリ(1304)と、

モデル用語体系を有する前記システムのモデルをユーザが作成できるように構成されたシステムモデル開発環境(1320)と、

前記システムモデル開発環境(1320)に結合された少なくとも1つのランタイム診断エンジン(122)と、

前記プロセッサ(1302)に結合された前記システムの前記システムデータのソース(102)とを備える装置。

【請求項2】

前記モデル開発環境(1320)は、

マッピングされたシステムデータを生成するため、ユーザが前記システムデータを前記モデル用語体系にマッピングできるように、かつ、

ユーザが前記マッピングされたシステムデータを少なくとも1つのクラス内の前記システム情報にバインドできるように、

さらに構成される、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記マッピングされたシステムデータを前記少なくとも1つの診断エンジン(122)に関する情報にバインドするようにさらに構成され、

前記モデル開発環境(1320)は、前記少なくとも1つのクラスの1つまたは複数のオブジェクトを生成するようにさらに構成され、前記1つまたは複数のオブジェクトは、前記システムデータに応じて、前記少なくとも1つの診断エンジン(122)に適合された入力を生成する、請求項2に記載の装置。